

断熱等級6～7・Q1.0住宅レベル3はこうしてつくる

Q1.0住宅レベル-1ならこんなに簡単！全棟Q1.0住宅レベル-3での建設を目指そう

仙台市は、省エネ住宅建設に係わる「せんだい健幸省エネ住宅補助金」を実施しています。最高310万円(今年度予定)の高額な補助金ですが、要求される性能も高く、ZEH+またはZEHで、断熱性能としては、4地域の省エネ基準等級7、等級6等が要求されています。また、仙台市では、「仙台市高断熱住宅普及促進協議会」を設立、工務店、ハウスメーカー、設計事務所に対して、高断熱住宅技術の向上を図るための活動も行おうとしています。新木造住宅技術研究協議会（略称：新住協）はこの会の一員として、高断熱技術セミナーを開催します。

新住協が本年全国各地で行っている全国セミナーを仙台でも開催するにあたって、「高断熱住宅の技術基礎編」を追加する形で開催します。

新住協では、十数年前から会員向けとして「全棟Q1.0住宅建設を」と呼びかけてきました。Q1.0住宅とは、全室暖房で省エネ基準住宅の半分以下の燃費を実現する住宅で、性能に応じてレベル-1～レベル-4があります。4地域ではレベル-3が省エネ基準等級6にほぼ同じレベルです。レベル-4は等級7より少し低いレベルですが、コストパフォーマンスの高いレベルです。今年から、会員に「全棟Q1.0住宅レベル-3以上の住宅建設」を呼びかけ始めました。これまで培ってきた新住協の開発技術に基づき、よりローコストで快適な省エネ住宅を造る技術を公開するセミナーです。多くの方々の参加を期待します。

日時 2024年5月9日(木) 10:00～17:00

場所 宮城県建設産業会館 4階第3会議室（右下の地図を参照ください）

〒980-0824 仙台市青葉区支倉町2番48号 TEL: 022-225-8851)

内容 第1部 10:00～11:45 GWを使ったローコスト高断熱住宅の基本技術・各部断熱工法

第2部 13:00～14:45 断熱等級6～7、Q1.0住宅レベル-3～4をローコストに実現する

第3部 15:00～17:00 省エネを実現する開口部の構成と熱交換換気、
ローコストな断熱・耐震改修工法 (部分改修とマンション改修も含む)

参加費（資料代）第1部：無料 第2部及び3部：1,000円/人

申込方法 会場参加・オンライン参加どちらも専用申込サイトからそれぞれ申込み下さい。

第1部 <https://240509sendai01.peatix.com>

第2部及び第3部 <https://240509sendai0203.peatix.com>

参加費の支払いも、このサイトでお願いします。

(会場定員は70名です。先着順ですのでお早めに申し込みください)

テキスト 当日配布しますが、できれば「Q1.0住宅 計画マニュアル 2023」「Q1.0住宅設計・施工マニュアル 2020」(市ヶ谷出版)を各自準備して参加下さい。

主催 一般社団法人 新木造住宅技術研究協議会 仙台市高断熱住宅普及促進協議会

後援 硝子繊維協会



第1部申込



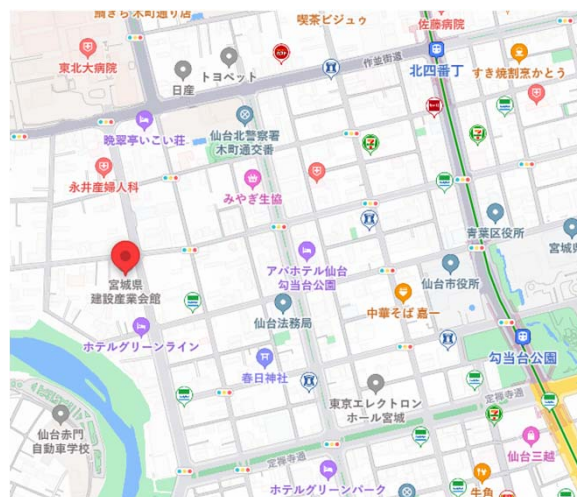
第2部&第3部
申込

講師



講師:鎌田紀彦
室蘭工業大学名誉教授
新住協理事

1985年 在来木造住宅の高断熱工法を発表。以後、断熱耐震同時改修工法やQ1.0住宅等の技法を開発。
著書に、「燃費半分で暮らす家」「本音のエコハウス」「Q1.0住宅設計・施工マニュアル2020」「Q1.0住宅 データから導く計画マニュアル2023」等



タクシー
仙台駅より約10分

地下鉄南北線
勾当台公園駅より
徒歩15分